No.1

実施項目	つながるための働きかけ
実施内容	“お隣さんの顔を知らない”“顔は知っているが話をしたことがない”など、地域関係の希薄化が深刻になっています。特に、集合住宅や新興住宅街など、転入出が多い地域ではその傾向が強く出ているようです。一人ひとりが地域と顔のつながりをもち、いざという時支えあえる関係をつくるために以下の取り組みを実施します。 声かけ隊活動 ゴミ出しや散歩など生活の一場面でこまめにご近所さんと挨拶を交わす「声かけ隊活動」を新たに創設し、養成講座をとおして声かけ隊になってくださる方を増やしていきます。 サロン開設・運営支援 集合住宅の集会所など住民が集まりやすい身近な場所でのサロン開設を支援し、住民同士の顔のつながりをつくる場を増やします。 地域支えあいマップづくり “誰が誰を見守っているか”を可視化するためのマップづくりを実施項目 No.10 と協働で実施します。

年度別進行状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
声かけ隊	・養成講座内容決め ・ステッカー等、チラシ検討	・養成講座をサロン運営者向けにモデル実施 ・ステッカー等、チラシの完成	・養成講座の本格開催 ・フォローアップ講座内容決め	・養成講座開催対象を広げる ・フォローアップ講座開催	→
サロン開設支援	・サロン開設にかかるキーパーソン・エリア探し（学区担当、サロン担当）	・集合住宅の集会所等でモデル実施（現在サロンがない学区、少ない学区へあたる）	・開設、運営支援	→	・１学区に１つ以上サロンがある状態をめざす
地域支えあいマップづくり	・希望する町内会で地域支えあいマップづくり講座を実施	→	・集合住宅等のサロンにて地域支えあいマップづくりを実践	・マップづくりの取り組みを広報で紹介 ・マップのその後をフォローアップ（No10と協働）	→

関連する実施項目	No. 2　困りごとを発見する仕組み No. 5　広がりのある福祉教育 No. 6　活動範囲を広げる交流の実施 No.10　地域福祉推進協議会の認知度向上及び活動の推進
協力・関係機関	区政協力委員、民生委員、地域福祉推進協議会、サロン、区役所、生涯学習センター